

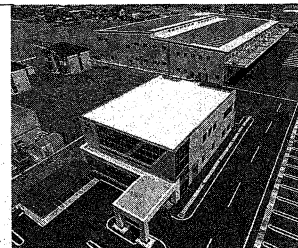
電動車椅子の生産増強

セリオ、浜松で本社移転

「シニアカー」と呼ばれるハンドル型電動車椅子を手掛けるセリオ（浜松市）は、同じ浜松市内で本社を移転した。併設

する工場は、静岡県磐田市内にある既存工場から移転する形で8月1日に本格稼働する。増産体制を整える。総投資額は16億円。高齢者による自動車運転免許の返納機運などを背景に拡大する需要を取り込む。

新工場の建設で生産を拡大する。新工場の延べ床面積は約6600平方メートルで、既存工場に比べて7割の増床となる。シニアカーの直近の生産は年1000台程度。新工場



浜松市内の新社と工場

建設で初年度に年2000台の生産体制をめざす。新工場は開発も手掛ける。

本社の新社屋は事務所に製品展示スペースを設けた。工場棟と屋外には傾斜や坂道、段差などを備えた電動車椅子の試走路を用意した。これから試走路は従業員が顧客

に安全運転の指導をするための研修に使うほか、顧客が走行を体験でき

る。
新社屋は省エネ設備や太陽光発電を導入し、消費するエネルギーを自給自足する「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）」として国の認証を受けた。